

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 7 月 1 日

事業名称		教育指導管理事務費 [学校プール指導補助員配置事業]									
予算科目	款 10	教育費	項 1	教育総務費	目 3	教育指導費	事業番号	11			
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	教育指導 課 指導 係					課長名	佐藤洋士				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	1 - 1				
【施策名】 学校教育の充実						総合計画書 (ページ)	31				
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)							
	小学校及び中学校の児童・生徒			児童・生徒数							
	→										
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)							
教員による水泳指導を行う際に、配慮を要する児童生徒の事故を防止するとともに、水泳が苦手な児童生徒の指導を行う。			水泳指導の対象となった児童・生徒数								
→											
③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)								
小・中学校では6～9月の水泳授業及び夏季休業中に、教員による水泳指導において指導補助を行う学校プール指導補助員(臨時職員)を配置している。			学校プール指導補助員(臨時職員)の配置時間								
→											
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標			
	対象指標	①の数値	人	6,612	6,562	6,556					
	成果指標	②の数値	人	6,612.0	6,562.0	6,556.0					
	目 標	②の目標値									
目標値設定の考え方											
活動指標	③の数値	時間	1,027	1,102	1,186						
3 経費	事業費(実績)		円	1,179,150	1,157,100	1,248,450	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	1,179,150	1,157,100	1,248,450					
		特定財源	円								
		(うち受益者負担)	円								
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.01	0.01	0.01					
		所要人数(再任用)	人								
		職員人件費(再任用以外)	円	82,530	82,440	83,100					
職員人件費(再任用)	円										
事業費+人件費		円	1,261,680	1,239,540	1,331,550						
4 環境変化等	(1) 開始年度		不明 年度								
	(2) 環境の変化		この事業の開始時期は不明だが平成20年度から、これまで夏季休業中の学校プール指導(庶務課：現教育総務課)を教育指導課へ移管し、事務事業を統合した。学校プール指導補助員の確保、事務処理の効率化が図られた。								

事業名称	教育指導管理事務費 [学校プール指導補助員配置事業]			
担当部署・課長名	教育指導	課	指導	係 課長名 佐藤洋士

5
市民等の意見

この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について

6
市民協働

(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）

☐ 取り組んだ

☒ 取り組まない

取組手法：

【取組手法の種類】

①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成

⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）

(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点

7
課題

(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）

人材確保の方法を検討していく必要がある。

(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。

水泳連盟等に指導員の紹介を依頼し、必要としている学校に配属を行った。

(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）

更なる人材確保の方法を検討していく必要がある。

8

施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）

施策名： 学校教育の充実

☒ なっている

☐ 環境の変化等により成果が減少している

☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）

9
今後の方向性

(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）

☒ 拡大 ☐ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止

【取組内容】

更なる人材確保及び成果の向上

(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等

より良い人材及び必要人数を揃えるための募集（PR）の方法を模索する